

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 2 部門第 4 区分
【発行日】平成 16 年 11 月 25 日 (2004.11.25)

【公開番号】特開 2002-326431 (P2002-326431A)
【公開日】平成 14 年 11 月 12 日 (2002.11.12)
【出願番号】特願 2002-50389 (P2002-50389)
【国際特許分類第 7 版】

B 4 1 J 29/46

B 4 1 J 2/01

【F I】

B 4 1 J 29/46 A

B 4 1 J 3/04 1 0 1 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 15 年 12 月 10 日 (2003.12.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

インクを吐出する記録ヘッドを用い、記録媒体にインクを吐出して記録を行なうインクジェット記録装置であって、

記録ヘッドから記録媒体にインクを吐出させることにより、当該インクジェット記録装置のキャリブレーションを行なうためのチャートを記録出力する手段を具え、

前記チャートは、読取り装置の読取り対象となるパッチと、該パッチに先だって記録されるパターンであって、前記パッチを記録する際の最大吐出デューティー以上の吐出デューティーで記録されるパターンと、を含むことを特徴とするインクジェット記録装置。

【請求項 2】

インクを吐出する記録ヘッドを用い、記録媒体にインクを吐出して記録を行なうインクジェット記録装置であって、

記録ヘッドから記録媒体にインクを吐出させることにより、当該インクジェット記録装置のキャリブレーションを行なうためのチャートを記録出力する手段を具え、

前記チャートは、読取り装置の読取り対象となるパッチと、該パッチに先だって記録されるパターンであって、所定の吐出デューティーと所定サイズで記録されるパターンと、を含むことを特徴とするインクジェット記録装置。

【請求項 3】

前記所定の吐出デューティーと前記所定のサイズは、記録ヘッドから所定量のインクを排出するためのインクの吐出数に基づいて定められることを特徴とする請求項 2 に記載のインクジェット記録装置。

【請求項 4】

前記パッチは、1 次色で記録され、前記パターンは 2 次色以上で記録されることを特徴とする請求項 3 に記載のインクジェット記録装置。

【請求項 5】

インクを吐出する記録ヘッドを用い、記録媒体にインクを吐出して記録を行なうインクジェット記録装置のキャリブレーションを行なうためのキャリブレーション方法であって、記録ヘッドから記録媒体にインクを吐出させることにより、キャリブレーションに用いられるチャートを記録出力し、

該チャートを読取り装置によって読取り、
該読取り結果に基づいて、キャリブレーションデータを作成し、
該作成したキャリブレーションデータによって、記録係わる所定のデータを変更する、ステップを有し、
前記チャートは、読取り装置の読取り対象となるパッチと、該パッチに先だって記録されるパターンであって、前記パッチを記録する際の最大吐出デューティー以上の吐出デューティーで記録されるパターンと、を含むことを特徴とするキャリブレーション方法。

【請求項 6】

インクを吐出する記録ヘッドを用い、記録媒体にインクを吐出して記録を行なうインクジェット記録装置のキャリブレーションを行なうためのキャリブレーション方法であって、記録ヘッドから記録媒体にインクを吐出させることにより、キャリブレーションに用いられるチャートを記録出力し、
該チャートを読取り装置によって読取り、
該読取り結果に基づいて、キャリブレーションデータを作成し、
該作成したキャリブレーションデータによって、記録係わる所定のデータを変更する、ステップを有し、
前記チャートは、読取り装置の読取り対象となるパッチと、該パッチに先だって記録されるパターンであって、所定の吐出デューティーと所定サイズで記録されるパターンと、を含むことを特徴とするキャリブレーション方法。

【請求項 7】

前記所定の吐出デューティーと前記所定のサイズは、記録ヘッドから所定量のインクを排出するためのインクの吐出数に基づいて定められることを特徴とする請求項 6 に記載のキャリブレーション方法。

【請求項 8】

前記パッチは、1 次色で記録され、前記パターンは 2 次色以上で記録されることを特徴とする請求項 7 に記載のキャリブレーション方法。

【請求項 9】

インクを吐出する記録ヘッドを用い、記録媒体にインクを吐出して記録を行なうインクジェット記録装置のキャリブレーションに用いられるキャリブレーション用チャートの記録方法であって、
記録ヘッドから記録媒体にインクを吐出させることにより、前記チャートを記録出力するステップを有し、
前記チャートは、読取り装置の読取り対象となるパッチと、該パッチに先だって記録されるパターンであって、前記パッチを記録する際の最大吐出デューティー以上の吐出デューティーで記録されるパターンと、所定の吐出デューティーと所定サイズで記録されるパターンと、を含むことを特徴とするキャリブレーション用チャート記録方法。

【請求項 10】

インクを吐出する記録ヘッドを用い、記録媒体にインクを吐出して記録を行なうインクジェット記録装置のキャリブレーションに用いられるキャリブレーション用チャートの記録方法であって、
記録ヘッドから記録媒体にインクを吐出させることにより、前記チャートを記録出力するステップを有し、
前記チャートは、読取り装置の読取り対象となるパッチと、該パッチに先だって記録されるパターンであって、所定の吐出デューティーと所定サイズで記録されるパターンと、を含むことを特徴とするキャリブレーション用チャート記録方法。

【請求項 11】

前記所定の吐出デューティーと前記所定のサイズは、記録ヘッドから所定量のインクを排出するためのインクの吐出数に基づいて定められることを特徴とする請求項 10 に記載のキャリブレーション用チャート記録方法。

【請求項 12】

前記パッチは、１次色で記録され、前記パターンは２次色以上で記録されることを特徴とする請求項１１に記載のキャリブレーション用チャート記録方法。

【請求項１３】

インクを吐出する記録ヘッドを用い、記録媒体にインクを吐出して記録を行なうインクジェット記録装置のキャリブレーションに用いられるキャリブレーション用チャートを記録する処理のプログラムであって、

前記処理は、

記録ヘッドから記録媒体にインクを吐出させることにより、前記チャートを記録出力するステップを有し、

前記チャートは、読取り装置の読取り対象となるパッチと、該パッチに先だって記録されるパターンであって、前記パッチを記録する際の最大吐出デューティー以上の吐出デューティーで記録されるパターンと、を含むことを特徴とするプログラム。

【請求項１４】

インクを吐出する記録ヘッドを用い、記録媒体にインクを吐出して記録を行なうインクジェット記録装置のキャリブレーションに用いられるキャリブレーション用チャートを記録する処理のプログラムであって、

前記処理は、

記録ヘッドから記録媒体にインクを吐出させることにより、前記チャートを記録出力するステップを有し、

前記チャートは、読取り装置の読取り対象となるパッチと、該パッチに先だって記録されるパターンであって、所定の吐出デューティーと所定サイズで記録されるパターンと、を含むことを特徴とするプログラム。

【請求項１５】

インクを吐出する記録ヘッドを用い、記録媒体にインクを吐出して記録を行なうインクジェット記録装置のキャリブレーションに用いられるキャリブレーション用チャートを記録する処理のプログラムをコンピュータによって読取り可能に格納した記憶媒体であって、

前記処理は、

記録ヘッドから記録媒体にインクを吐出させることにより、前記チャートを記録出力するステップを有し、

前記チャートは、読取り装置の読取り対象となるパッチと、該パッチに先だって記録されるパターンであって、前記パッチを記録する際の最大吐出デューティー以上の吐出デューティーで記録されるパターンと、を含むことを特徴とする記憶媒体。

【請求項１６】

インクを吐出する記録ヘッドを用い、記録媒体にインクを吐出して記録を行なうインクジェット記録装置のキャリブレーションに用いられるキャリブレーション用チャートを記録する処理のプログラムをコンピュータによって読取り可能に格納した記憶媒体であって、

前記処理は、

記録ヘッドから記録媒体にインクを吐出させることにより、前記チャートを記録出力するステップを有し、

前記チャートは、読取り装置の読取り対象となるパッチと、該パッチに先だって記録されるパターンであって、所定の吐出デューティーと所定サイズで記録されるパターンと、を含むことを特徴とする記憶媒体。